

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	校舎増改築事業	所管	教育委員会教育総務部 教育施設課
			TEL 2998-9235

事業の目的 (何の為に 行うか)	児童・生徒数の増加、及び学校教育施設の老朽化等に応じた校舎の増改築を行い、児童生徒の学習の場を確保する。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	小・中学校全校	対象とした数	47	校
		実際に 利用した数	0	校

活動の内容	(何を したか)	①教育委員会内で検討後、総合計画実施計画にて増改築を位置づける。 ②具体的な増改築計画の年次計画を確定する。 ③計画に基づき、所沢市公立学校施設整備計画に位置づけ、文部科学省へ提出する。 ④設計費、工事費等の見積を営繕課に依頼する。 ⑤予算措置に伴い事業に着手する。 ⑥着手年度と同年度に、安全・安心な学校づくり交付金の申請手続きを進める。							
活動実績	項目名	増改築校数	0	項目名	0	項目名	0	項目名	0
		----- 単位	校		----- 単位		----- 単位		----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	0	0	720,935	2,126.3

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	増改築校数	校舎を増改築した校数	0	0	*****
			----- 単位	----- 単位	----- 単位
			校	校	%

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 改善・効率化 * 改善余地なし その他 []							
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止							
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了							

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了								
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了							
	予算	現状どおり 増額 減額 終了							

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	120200	区	2998-9235
事業コード	校舎増改築事業	教育委員会教育総務部	教育施設課			
120201		グループ	施設建設			
開始年度	昭和 40 年度	→	終了年度	平成 年度		

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令				
	分野別計画・指針				義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律				
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び人・文化をはぐくむまち	施策	2節 学校教育	中柱	2 教育環境の充実	小柱	(1)施設の整備と機器の充実
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 6 位		・実施計画における位置づけ…			H19	<input type="radio"/>	H20	<input type="radio"/>
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
	コード	3621	事務改善活動等の充実・強化	コード		コード			
	事業開始の背景	児童・生徒数の増加による教室不足の解消を図るため校舎を増築し、また老朽化が著しい校舎等を改築する。							

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)									
	児童・生徒数の増加、及び学校教育施設の老朽化等に応じた校舎の増改築を行い、児童生徒の学習の場を確保する。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方				
	小・中学校全校					校舎を増改築した校数				
	対象数	単位	平成 18 年度	47	校	利用数	単位	平成 18 年度	2	校
			平成 19 年度	47	校			平成 19 年度	0	校
	事業の具体的な内容及び実施方法									
	①教育委員会内で検討後、総合計画実施計画にて増改築を位置づける。									
	②具体的な増改築計画の年次計画を確定する。									
	③計画に基づき、所沢市公立学校施設整備計画に位置づけ、文部科学省へ提出する。									
	④設計費、工事費等の見積を営繕課に依頼する。									
	⑤予算措置に伴い事業に着手する。									
	⑥着手年度と同年度に、安全・安心な学校づくり交付金の申請手続きを進める。									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)									
	≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫									
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])								
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)								
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了									
平成19年度中に改善した点										
平成19年度中は事業の実施はなかった。										

⑤経費	≪会計種別≫	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		743,102	0	0
	決算 (見込み含む)		644,304	0	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人) (人) (人)			
	正規職員人件費	0.95 人	8,740	人	0
	公債費		909,130	720,935	
	事業費合計		1,562,174	720,935	
	財源内訳	一般財源	1,562,174	720,935	0
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)		4,623.4	2,126.3	
	利用数一単位あたり(単位:円)		781,087,000.0	#DIV/0!	

⑥指標	項目名	計算方法	単位		H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	増改築校数	校舎を増改築した校数	校	2	0	0	
	成果分析	増改築校数	校舎を増改築した校数	校	目標値	2	0	0
					実績	2	0	
	%	達成率			100.0	*****		実績値の拡大を図る2 実績値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	今年度については、校舎増改築事業の実施はないが、今後も児童・生徒数の推計、所沢市公共建築物修繕計画との整合を図りながら、整備計画の確認をしていく。		
	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	平成20年度の児童生徒数推計資料等に基づく関係課との協議を行う。	協議による係の問題に対して、場合によっては改善等の計画を策定する。	年度末
	平成21年度における事業の方向性			
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	評価理由	教室不足を解消する増築及び建物の老朽化に対処する改築は、教育環境の充実を図る上で、早急な対応が求められる。計画に沿った、予算措置を講じていきたい。		
	評価日	平成20年5月20日	記入者職氏名	教育施設担当 田中 文雄

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性									
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了								
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
	評価理由	評価日								
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業		
		見込まれる貢献度	総計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業		
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業		
	評価理由	評価日								

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	271
	施策の体系	2-7環境に配慮したまちづくりの推進	施策の方向	2-7-1環境に配慮した都市整備・施設整備の推進
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
主要課題				
施策の方向				